

エネルギー・資源（第46巻）総目次 2025年 Vol. 46 No. 1～6

・分類は下記によった。

- | | | | |
|--------------|-------------|----------------------------|-------------|
| (1) 卷頭言 | (2) 新春座談会 | (3) 新会長挨拶 | (4) 論文賞 |
| (5) 論説 | (6) 展望・解説 | (7) 特集 | (8) シリーズ特集 |
| (9) 研究論文要旨 | (10) 技術論文要旨 | (11) 研究者・実務者のためのエネルギー・資源講座 | (12) 歴史の散歩道 |
| (13) 見聞記 | (14) 活動報告 | (15) 書評 | (16) グループ紹介 |
| (17) 技術・行政情報 | (18) 談話室 | | |

(1) 卷頭言

(題目)

(所属) (執筆者) (頁数)

- グリーントランスマーケティングを考える.....エネルギー・資源学会 野田英智 Vol. 46 No. 1 - 1
積極的にヒューマンファクターを活用してゆく.....エネルギー・資源学会 近本智行 Vol. 46 No. 1 - 2

(2) 新春座談会

- エネルギーと環境から見る食のサステナビリティ.....電力中央研究所 木村宰 Vol. 46 No. 1 - 3
東邦大学 杉本南
PwCコンサルティング 相川高信
スマートブルー 塩原太一郎
(司会) 東京大学 吉田好邦
(司会) 自然エネルギー財団 高瀬香絵

(3) 新会長挨拶

- エネルギー・資源学会の持続可能な発展に向けて.....エネルギー・資源学会 松橋隆治 Vol. 46 No. 4 - 1

(4) 論文賞

- 論文賞を受賞して.....芝浦工業大学 斎藤健吾 Vol. 46 No. 4 - 2
磐田朋子
論文賞を受賞して.....電力中央研究所 西尾健一郎 Vol. 46 No. 4 - 3
山田愛花
後藤久典

(5) 論説

- 統合的評価の夢と現実.....東京理科大学 森俊介 Vol. 46 No. 2 - 1
日本の原子力危機.....元国際エネルギー機関 田中伸男 Vol. 46 No. 3 - 1
電力安定供給という「共通善」.....電力中央研究所 平岩芳朗 Vol. 46 No. 5 - 1
建築物のライフサイクルカーボン削減に向けた国際動向と日本の対応について.....住宅・建築SDGs推進センター 伊香賀俊治 Vol. 46 No. 6 - 1

(6) 展望・解説

- プラスチック資源循環の促進とその展望.....環境省 増田珠希 Vol. 46 No. 1 - 14
系統用蓄電池ビジネスの課題と展望～健全で持続可能な市場成長を目指して～.....三菱総合研究所 杉山理恩 Vol. 46 No. 2 - 3
第7次エネルギー基本計画について.....経済産業省 小高篤志 Vol. 46 No. 3 - 4
カーボンニュートラル社会実現に向けた行動科学の展開とBECC JAPANの取組.....住環境計画研究所 平山翔 Vol. 46 No. 3 - 9
ブルーカーボンとJブルーカレジット制度の現状と展望.....海上・港湾・航空技術研究所 桑江朝比呂 Vol. 46 No. 4 - 4
宇宙太陽光発電システム開発の現状と展望.....宇宙システム開発利用推進機構 柳川祐輝 Vol. 46 No. 5 - 3
グリーンマイニングというアプローチ - ビットコインは環境の破壊者か -アジャイルエナジーX 青山里輝 Vol. 46 No. 5 - 8
立岩健二
早稲田大学 斎藤賢爾
東京電力パワーグリッド 岡本浩
- 次世代自動車およびカーボンニュートラル燃料の導入による日本の運輸部門CO₂排出削減効果の検討.....エネルギー総合工学研究所 中島悠人 Vol. 46 No. 5 - 13
濱田利幸
森山亮
- 水素、アンモニアの重要性と課題 - 「カーボンニュートラル目標」の実現に向けて -国際環境経済研究所 塩沢文朗 Vol. 46 No. 6 - 5
建築・都市計画・まちづくり・都市デザインにおけるAIとビッグデータの可能性.....東京大学 吉村有司 Vol. 46 No. 6 - 10

(7) 特 集

〔特 集〕バイオものづくり最前線

- (1) 特集にあたって……………大阪公立大学 炭谷順一 Vol. 46 No 1 - 18
 (2) 次世代の産業基盤となるバイオものづくり……………バイオインダストリー協会 中川智 Vol. 46 No 1 - 19
 (3) ロボティクスとAIを駆使したスマートセル開発……………パッカス・バイオイノベーション 丸山正晴 Vol. 46 No 1 - 24
 ウ 竹中武藏
 (4) バイオ由来製品の社会実装促進を目指したRITE発バイオものづくりプラットフォーム……………地球環境産業技術研究機構 久保田健 Vol. 46 No 1 - 28
 ウ 乾将行
 (5) CO₂を直接原料とするバイオものづくりへの挑戦……………日揮ホールディングス 大渕貴之 Vol. 46 No 1 - 33
 (6) 木質由来のバイオマスプラスチック・バイオ燃料開発……………王子ホールディングス 野口裕一 Vol. 46 No 1 - 37
 (7) 海外におけるバイオリファイナリー事業の動向……………カーボンニュートラル燃料技術センター 原浩昭 Vol. 46 No 1 - 41

〔特 集〕日本型標準加速化モデルに関する最近の動向と今後の見通し

- (1) 日本型標準加速化モデルとカーボンニュートラル社会のための標準化戦略研究会の動向と今後の見通し…東京大学 松橋隆治 Vol. 46 No 2 - 8
 (2) 電力システムのトランジションを背景とする国際標準化の動向と日本の取組み……………早稲田大学 石井英雄 Vol. 46 No 2 - 13
 (3) カーボンリサイクル燃料に対するCO₂カウントルールの国際標準化をめぐる動向と対応 – e-methaneの場合…日本ガス協会 工月良太 Vol. 46 No 2 - 18
 ウ 小原充裕
 (4) 環境計測の国際標準化……………産業環境管理協会 大野香代 Vol. 46 No 2 - 25
 (5) EVの電力色付け技術の概念実証およびカーボンニュートラルに向けた今後の展望……………本田技研工業 上野将樹 Vol. 46 No 2 - 30
 ウ 佐々木正法
 ウ 新崎知
 (6) 水素を巡る最近の動向 – 戦略、標準化を中心に……………日本規格協会 小林直哉 Vol. 46 No 2 - 35

〔特 集〕カーボンニュートラルに向けたモデル分析

- (1) 特集にあたって：長期エネルギー政策立案のためのモデル分析……………立命館アジア太平洋大学 松尾雄司 Vol. 46 No 3 - 14
 (2) AIM（アジア太平洋統合評価モデル）を用いた2050年脱炭素社会の実現に向けた排出経路と対策の評価
 国立環境研究所 日比野剛 Vol. 46 No 3 - 19
 ウ 芦名秀一
 ウ 増井利彦
 (3) 地球環境産業技術研究機構 (RITE) による日本の2040年および2050年のエネルギーシステム分析……………地球環境産業技術研究機構 秋元圭吾 Vol. 46 No 3 - 24
 ウ 佐野史典
 ウ 本間隆嗣
 (4) 持続可能な未来に向けた参加型・対話型シナリオ分析の実践……………地球環境戦略研究機関 栗山昭久 Vol. 46 No 3 - 29
 ウ 田中勇伍
 (5) TIMESによる2040年エネルギー믹스のモデル分析……………デロイトトーマツコンサルティング 大久保辰哉 Vol. 46 No 3 - 35
 ウ 宇都宮瑞生
 ウ 大屋昌士
 ウ 濱崎博
 (6) 太陽光・風力発電の立地影響を考慮した2040・50年のエネルギー믹스分析……………日本エネルギー経済研究所 尾羽秀晃 Vol. 46 No 3 - 40
 (7) 効率化と自然エネルギーを中心としたエネルギーシナリオ 2040年までにエネルギー自給率75%を達成する
 自然エネルギー財团 高瀬香絵 Vol. 46 No 3 - 45
 ウ 木村誠一郎
 ウ 西田裕子
 ウ 斎藤哲夫
 東京科学大学 分山達也

〔特 集〕化学変換による二酸化炭素活用への展開

- (1) 特集にあたって……………大阪大学 安田誠 Vol. 46 No 4 - 8
 (2) 電解還元を用いた二酸化炭素の固定化：脱芳香族カルボキシル化反応の開発……………北海道大学 美多剛 Vol. 46 No 4 - 9
 (3) 酵素を触媒としてCO₂を有効利用する有機合成……………東京科学大学 奥悠莉 Vol. 46 No 4 - 15
 ウ 松田知子
 (4) CO₂からのギ酸製造～希少金属を使用しないCO₂変換法～……………神戸大学 松原亮介 Vol. 46 No 4 - 20
 (5) 二酸化炭素からの炭化水素合成……………大阪大学 藤原正浩 Vol. 46 No 4 - 26
 (6) 環境循環型メタノールの社会実装に向けた展望……………三菱ガス化学 久古陽一 Vol. 46 No 4 - 31
 (7) 常圧・低濃度CO₂を用いたポリウレタン原料の合成……………産業技術総合研究所 小泉博基 Vol. 46 No 4 - 37
 ウ 長江春樹
 ウ 竹内勝彦
 ウ 松本和弘
 ウ 深谷訓久
 ウ 崔準哲
 東ソー 中繁誠人
 ウ 坂口孝太
 ウ 羽村敏

〔特 集〕家庭部門のCO₂排出実態統計調査とその研究活用

- (1) 特集にあたって……………電力中央研究所 西尾 健一郎 Vol. 46 No.5 - 18
- (2) 家庭CO₂統計の歩み……………環境省地球環境局総務課脱炭素社会移行推進室 Vol. 46 No.5 - 22
- (3) 家庭CO₂統計の調査設計と品質向上に向けた取組……………住環境計画研究所 岡本 洋明 Vol. 46 No.5 - 25
- (4) 家庭部門CO₂排出実態統計調査利用研究会の活動……………東京大学 岩船 由美子 Vol. 46 No.5 - 31
- (5) 家庭CO₂統計の研究活用例 - 需要構造に着目して -……………ENEOS 星野 優子 Vol. 46 No.5 - 33
- (6) 家庭CO₂統計の研究活用例 - 地球温暖化・省エネ対策に着目して -……………日本エネルギー経済研究所 小川 順子 Vol. 46 No.5 - 40
- (7) 家庭CO₂統計の研究活用例 - 分析手法やデータ活用法に着目して -……………電力中央研究所 山田 愛花 Vol. 46 No.5 - 46

〔特 集〕水電解水素製造装置の最新動向

- (1) 特集にあたって……………三菱電機 光田 憲朗 Vol. 46 No.6 - 17
川崎重工業 猪股 昭彦
- (2) 水電解水素製造の概要と最新動向……………横浜国立大学 黒田 義之 Vol. 46 No.6 - 18
光島 重徳
- (3) 大型アルカリ水電解装置「Aqualyzer™」の開発と実証に関する最新動向……………旭化成 中川 兼次 Vol. 46 No.6 - 23
塚原 裕介
藤田 泰宏
内野 陽介
- (4) 水電解式高純度水素発生装置 HHOG®……………神鋼環境ソリューション 小野田 草介 Vol. 46 No.6 - 29
- (5) グリーン水素の低成本化に向けたプロトン交換膜形水電解セル技術の開発……………東京ガス 宇根本 篤 Vol. 46 No.6 - 33
- (6) 高圧水電解技術と循環型再生エネルギーシステム技術開発の取り組み……………本田技術研究所 針生 荣次 Vol. 46 No.6 - 37
- (7) アニオン交換膜水電解 (AEMWE) の研究開発動向……………山梨大学 内田 誠 Vol. 46 No.6 - 42
- (8) グリーン水素製造に向けた高効率SOECの開発……………日本特殊陶業 柴田 昌宏 Vol. 46 No.6 - 48

(8) シリーズ特集

明日を支える資源 (187) <連載：近年の鉱物資源を巡る話題①>

鉱物資源に関する国際的な議論動向 - 主要国際機関の報告から -……………地球環境戦略研究機関 粟生木 千佳 Vol. 46 No.2 - 42

明日を支える資源 (188) <連載：近年の鉱物資源を巡る話題②>

環境制約の下での金属・鉱物資源の利用可能性……………産業技術総合研究所 本下 晶晴 Vol. 46 No.4 - 42

明日を支える資源 (189) <連載：近年の鉱物資源を巡る話題③>

川下企業による責任ある鉱物調達の動向

(紛争鉱物対応の15年とJEITA責任ある鉱物調達検討会の活動)……………電子情報技術産業協会 鶴野 忠勝 Vol. 46 No.6 - 53

(9) 研究論文要旨

市場価格連動契約における電気バスのV2Bを活用したデマンドレスポンスの事業性評価……………東京大学 阿部 圭佑 Vol. 46 No.1 - 46
前 匡鴻
松橋 隆治

気象再解析データを活用した将来系統モデルの再生可能エネルギー出力・需要の模擬方法……………東芝エネルギーシステムズ 下尾 高廣 Vol. 46 No.1 - 47
東野 正和
山寄 朋秀
矢口 航太
東京大学 萩本 和彦
岩船 由美子

Analysis on Effects of Reward Systems of Integrated Power Management System for an Apartment Building

……………National Institute of Advanced Industrial Science and Technology Mincheol Cho Vol. 46 No.1 - 48
University of Tsukuba Hirohisa Aki

係留レス洋上風力発電浮体のシミュレーションによる定性的理解と概念設計……………トヨタ自動車 弘畠 幹鐘 Vol. 46 No.1 - 49
益木 勇人
深川 建
中谷 浩之
東京大学 島田 智允
青山 和浩

家庭用蓄電池を利用した市場価格連動型ディマンドレスポンスにおける予測誤差低減手法の研究……………京セラ 中垣 和歌 Vol. 46 No.1 - 50
瀬在 亮慈
泉谷 聰史
古川 貴士
木下 健太

マイクログリッド構築における設備容量・運用計画試算スキーム……………福井大学 勝崎 友裕 Vol. 46 No.1 - 51
重信 薫人
高橋 明子
伊藤 雅一
北陸電力 金尾 則一
杉本 仁志

| | | | |
|---|-----------------|-------------|--------------------|
| ダイナミックプライシングに対応した電気トラック配達 | 大阪大学 | 森 田 浩 | Vol. 46 No. 2 - 47 |
| 〃 前田 千尋 | | | |
| 〃 坂井 勝哉 | | | |
| 〃 太田 豊 | | | |
| 〃 岩田 章裕 | | | |
| 広域での水素導管敷設によるガス需要の水素転換ポテンシャルの推定 | | | |
| -愛知県の製造業を対象とした試算- | 電力中央研究所 | 上 野 剛 | Vol. 46 No. 2 - 48 |
| | 東北大学 | 山 本 博 已 | |
| ネガワット取引の利益配分の公平性を考慮したネガワット調整金の算定法 | 岐阜大学 | 福 田 剛 久 | Vol. 46 No. 2 - 49 |
| | | 高 野 浩 貴 | |
| | | 浅 野 浩 志 | |
| グリーン水素の国内製造に関する研究 | 東京大学 | 張 天 鴻 | Vol. 46 No. 2 - 50 |
| | | 〃 前 匡 鴻 | |
| | | 〃 松 橋 隆 治 | |
| 日本における風力発電施設のプロジェクト単価に関する分析 | 秋田大学 | 小 田 潤 一 郎 | Vol. 46 No. 2 - 51 |
| | | 〃 吉 宮 陽 菜 | |
| 水素製造貯蔵施設設置による地域波及効果の分析 | 筑波大学 | 押 鴨 譲 | Vol. 46 No. 3 - 52 |
| | | 〃 秋 元 祐 太 朗 | |
| | | 〃 岡 島 敬 一 | |
| 衣類消費行動とその削減ポテンシャル：消費者アンケートに基づく分析 | 電力中央研究所 | 木 村 宅 | Vol. 46 No. 3 - 53 |
| 太陽光発電の自家消費率などの実態把握 -家庭CO ₂ 統計の個票データを用いた分析- | 電力中央研究所 | 西 尾 健 一 郎 | Vol. 46 No. 4 - 48 |
| | | 〃 山 田 愛 花 | |
| リチウム・コバルト・ニッケルの資源制約および物量バランスを考慮した世界エネルギー・鉱物需給モデルの開発 | | | |
| | 横浜国立大学 | 濱 田 優 | Vol. 46 No. 4 - 49 |
| | 〃 大 槻 貴 司 | | |
| 再エネ大量導入下での需給運用シナリオによる系統慣性低下の特性分析 | J-POWERビジネスサービス | 瀬 川 周 平 | Vol. 46 No. 4 - 50 |
| | 〃 東 仁 | | |
| | 〃 磯 永 彰 | | |
| | 東京大学 | 荻 本 和 彦 | |
| 日本のエネルギー・システムCO ₂ 正味ゼロ排出実現に向けた合成メタンの役割に関するモデル分析 | 横浜国立大学 | 大 槻 貴 司 | Vol. 46 No. 4 - 51 |
| 火力発電排ガスのPower to heat式CO ₂ 分離回収の将来電力市場における経済性評価 | 早稲田大学 | 磯 谷 浩 孝 | Vol. 46 No. 4 - 52 |
| | 〃 中 垣 隆 雄 | | |
| | 横浜国立大学 | 大 槻 貴 司 | |
| | 立命館アジア太平洋大学 | 松 尾 雄 司 | |
| 広域需給モデルを用いた揚水発電機の導入効果の考察 | 東京科学大学 | 分 山 達 也 | Vol. 46 No. 5 - 53 |
| | 電源開発 | 林 義 一 郎 | |
| 家庭部門の省エネに影響を及ぼす多様な動機に関する研究：家庭CO ₂ 統計の個票データを用いた傾向スコアマッチングによる統計的分析 | | | |
| | 日本エネルギー経済研究所 | 小 川 順 子 | Vol. 46 No. 5 - 54 |
| | ENEOS | 星 野 優 子 | |
| | 東京科学大学 | 後 藤 美 香 | |
| ヒートポンプ給湯機のダイナミクスと電気・熱・水の連携を考慮した需要側エネルギー・システムの技術選択・設備容量計画・運転計画の同時最適化 | | | |
| | 福井大学 | 勝 崎 友 裕 | Vol. 46 No. 5 - 55 |
| | 〃 重 信 輝 人 | | |
| | 〃 高 橋 明 子 | | |
| | 〃 伊 藤 雅 一 | | |
| | 〃 鈴 木 遥 介 | | |
| | 〃 寺 崎 寛 章 | | |
| 地域循環共生圏構築のための重要成功要因についての考察 | 早稲田大学 | 鷺 津 明 由 | Vol. 46 No. 5 - 56 |
| | 〃 赤 尾 健 一 | | |
| 地域条例・屋根形状を考慮した太陽光発電の導入可能性 | 日本エネルギー経済研究所 | 尾 羽 秀 晃 | Vol. 46 No. 5 - 57 |
| | 〃 笹 川 亜 紀 子 | | |
| | 〃 森 本 壮 一 | | |
| | 〃 柴 田 善 朗 | | |
| | 横浜国立大学 | 大 槻 貴 司 | |
| 揚水発電・蓄電池出力の非化石価値算出方法と試算結果 | 早稲田大学 | 矢 部 邦 明 | Vol. 46 No. 5 - 58 |
| | 〃 林 泰 弘 | | |
| 地域熱供給プラントの運用問題に対する量子インスペイアのアニーリング技術を用いた二段階最適化手法の提案 | | | |
| | 早稲田大学 | 井 上 寛 大 | Vol. 46 No. 5 - 59 |
| | 〃 志 賀 祐 亮 | | |
| | 〃 小 屋 ゆ い | | |
| やまなしハイドロジェンカンパニー | | 吉 田 彰 | |
| | 富士通 | 柏 川 貴 弘 | |
| | 〃 木 村 浩 一 | | |
| | 早稲田大学 | 天 野 嘉 春 | |

| | | | |
|---|--------------|---------|--------------------|
| EV・PV・省エネルギー技術普及による家庭部門地域エネルギー需要の変化 | 大阪大学 | 山 口 容 平 | Vol. 46 No. 5 - 60 |
| 〃 | 宮 原 昂 希 | | |
| 〃 | 太 田 豊 | | |
| 〃 | 内 田 英 明 | | |
| 〃 | 下 田 吉 之 | | |
| LCA解析による過熱水蒸気式ガス化および乾式メタン発酵ガス化を用いた地域内エネルギー生成システムの評価 | 同志社大学 | 野 口 一 慶 | Vol. 46 No. 6 - 59 |
| 〃 | 小 澤 清 也 | | |
| 〃 | 松 村 恵理子 | | |
| 〃 | 千 田 二 郎 | | |
| 2050年向けた日本の電力需要の見通しの分析 | 地球環境産業技術研究機構 | 秋 元 圭 吾 | Vol. 46 No. 6 - 60 |
| 〃 | 佐 野 史 典 | | |
| 〃 | 本 間 隆 翔 | | |
| 〃 | 望 月 則 孝 | | |

(10) 技術論文要旨

| | | | |
|--|--------------|-----------|--------------------|
| 産業部門の脱炭素化取組に関する調査：サプライチェーンを通じた働きかけの役割と課題 | 電力中央研究所 | 中 野 一 慶 | Vol. 46 No. 1 - 52 |
| 北海道におけるハイブリッド暖房のヒートポンプを用いたDRへの貢献に関する検証 | リンナイ | 山 田 武 史 | Vol. 46 No. 1 - 53 |
| NextDrive | 小 長 井 教 宏 | | |
| 神奈川工科大学 | 笹 川 雄 司 | | |
| 〃 | 一 色 正 男 | | |
| P2G (Power to Gas) システムの社会的意義に関する考察 | 早稲田大学 | 鷺 津 明 由 | Vol. 46 No. 1 - 54 |
| 〃 | 吉 田 彬 | | |
| 〃 | 田 山 真 史 | | |
| 蓄電池の外部制御等による家庭部門でのDR実証～既存機能を活用した簡易上げDR | 東京電力ホールディングス | 八 木 橋 威 夫 | Vol. 46 No. 2 - 52 |
| 東京電力エナジーパートナー | 中 澤 裕 之 | | |
| 〃 | 田 中 香 名 | | |
| 伊藤忠商事 | 塚 本 剛 | | |

Carbon Intensity Analysis on e-methene Supply Chains of International and Domestic Production

| | | | |
|---|---------------------------------|---------------|--------------------|
| Carbon Intensity Analysis on e-methene Supply Chains of International and Domestic Production | The Institute of Applied Energy | Yuki Ishimoto | Vol. 46 No. 3 - 54 |
| 〃 | Kazuyoshi Honda | | |
| Japan Association of Carbon Capture & Reuse | Hiroshi Fujiki | | |
| 〃 | Toshiyuki Ito | | |
| 金融変数や地政学的リスク指標の変動がウランスポット価格に与える影響 | 一橋大学 | 柴 茂 樹 | Vol. 46 No. 3 - 55 |
| 省エネルギーの動画授業の効果に関するデータ分析 | 湘南医療大学 | 李 斯 文 | Vol. 46 No. 5 - 61 |
| 山梨大学 | 平 井 寛 | | |
| 〃 | 島 崎 洋 一 | | |
| 電力需給解析における燃料貯蔵モデルの開発 | J-POWERビジネスサービス | 東 仁 | Vol. 46 No. 6 - 61 |
| 〃 | 瀬 川 周 平 | | |
| 〃 | 磯 永 彰 | | |
| 東京大学 | 今 中 政 輝 | | |
| 〃 | 岩 船 由美子 | | |
| 〃 | 萩 本 和 彦 | | |

(11) 研究者・実務者のためのエネルギー・資源講座

<連載：世界各機関のエネルギー・アウトルック⑬>

世界エネルギー会議 エネルギー動向レポート「課題モニター・トリレンマ指標・シナリオ基盤」概要

日本動力協会 花 岡 正 揚 Vol. 46 No. 2 - 53

<連載：世界各機関のエネルギー・アウトルック⑭>

国際エネルギー機関・東南アジアアウトルック2024の概要

国際エネルギー機関 高 城 潤 Vol. 46 No. 3 - 56

<連載：世界各機関のエネルギー・アウトルック⑮>

国際エネルギー機関・バイオガス・バイオメタンアウトルック2025の概要

国際エネルギー機関 高 城 潤 Vol. 46 No. 5 - 62

<連載：大学におけるサステナビリティの取り組み①>

大学におけるカーボンニュートラルの取り組み -千葉商科大学の事例を中心に-

千葉商科大学 手 嶋 進 Vol. 46 No. 6 - 63

〃 中 山 琢 夫

レナリア 大 杉 仁

(12) 歴史の散歩道

- (50) 実験集合住宅NEXT21のエネルギー・システム～居住実験30年の軌跡と継承～
- 大阪ガス 田 中 敏 英 Vol. 46 No. 1 - 55
- (51) 高温岩体地熱エネルギー開発の幕開け
- 産業技術総合研究所 原 川 道 雄 Vol. 46 No. 2 - 58
- (52) 我が国における蒸気動力技術の展開① 欧米におけるボイラ及び蒸気原動機の発展過程
- 関西大学 小 澤 守 Vol. 46 No. 3 - 61
- (53) サンシャイン計画と風力研究（前編）
- 元機械技術研究所・産業技術総合研究所 松 宮 煉 Vol. 46 No. 4 - 53
- (54) 我が国における蒸気動力技術の展開② 幕末、明治初期における技術導入過程
- 関西大学 小 澤 守 Vol. 46 No. 5 - 66
- (55) 渋沢栄一と都市ガス事業～日本のガス事業を築いた人たち～
- GAS MUSEUM 高 橋 豊 Vol. 46 No. 6 - 68

(13) 見 聞 記

- International Conference on sUstainable Energy 2024 (ICUE 2024) に参加して.....筑波大学 今井 翔太 Vol. 46 No.2 - 62
COP29の成果と今後の展望.....三菱総合研究所 柳谷 奏明 Vol. 46 No.3 - 67
5th CCG-CONF参加報告.....東京大学 佐藤 聖史 Vol. 46 No.4 - 57
International Energy Workshop 2025 (IEW2025) を奈良で開催.....地球環境産業技術研究機構 永田 敬博 Vol. 46 No.5 - 72
大阪・関西万博（2025年日本国際博覧会）見学会.....TMEIC 北垣 剛 Vol. 46 No.5 - 75
The 21st International Conference on European Energy Markets (EEM25) に参加して.....東京大学 松原 雅 Vol. 46 No.6 - 73

(14) 活 動 報 告

- 第1回エネルギー・資源学会若手の会参加報告.....大阪公立大学 張 博 雲 Vol. 46 No.3 - 70

(15) 書 評

- GX時代の電力政策～統・電気事業のいま～.....Vol. 46 No.1 - 59
新時代の電力システム そのグランドデザインを考える.....Vol. 46 No.1 - 59
脱炭素化は地球を救うか.....Vol. 46 No.2 - 65
カーボンニュートラル社会実現のための資源・エネルギー学.....Vol. 46 No.2 - 65
気候変動適応技術の社会実装ガイドブック.....Vol. 46 No.3 - 73
林業改良普及双書No.209 事例にみる林業に活かすJ-クレジット制度.....Vol. 46 No.3 - 73
日経テクノロジー展望2025 世界を変える100の技術.....Vol. 46 No.4 - 60
グリーン戦争－気候変動の国際政治.....Vol. 46 No.4 - 61
石油が国家を作るとき：天然資源と脱植民地化.....Vol. 46 No.5 - 78
図解でわかる熱エネルギー～カーボンニュートラルを実現する熱利用技術～.....Vol. 46 No.5 - 78
素材技術で産業化に挑むペロブスカイト太陽電池.....Vol. 46 No.6 - 76
核融合炉入門－フュージョンエネルギーへの道.....Vol. 46 No.6 - 76

(16) グループ紹介

- NTT株式会社 宇宙環境エネルギー研究所 エネルギーネットワーク技術グループ.....Vol. 46 No.5 - 79

(17) 技術・行政情報

- 蓄電池産業戦略の推進.....産業技術総合研究所 安田 和明 Vol. 46 No.1 - 60
米国選挙の結果が世界の気候変動対策にもたらす影響.....三菱総合研究所 福田 桂 Vol. 46 No.2 - 66
山口 建一郎
EUの気候変動政策の見通し－クリーン産業ディールと規制緩和－.....電力中央研究所 堀尾 健太 Vol. 46 No.3 - 74
燃料電池・水素技術開発ロードマップ.....産業技術総合研究所 安田 和明 Vol. 46 No.4 - 62
GX-ETSの本格導入に向けた検討状況.....三菱総合研究所 福田 桂 Vol. 46 No.5 - 80
レペニューキャップ制度における物価調整の課題.....電力中央研究所 澤部 まどか Vol. 46 No.6 - 77

(18) 談 話 室

- 文献管理ソフト.....電力中央研究所 西尾 健一郎 Vol. 46 No.1 - 61
韓国における一年間のパパ活休.....日本エネルギー経済研究所 尾羽 秀晃 Vol. 46 No.2 - 67
なぜ人は旅に出るのか.....東京電力ホールディングス 和田 純一 Vol. 46 No.3 - 76
Distributional Justice for Energy and Resources.....京都大学 Benjamin C. McLellan Vol. 46 No.4 - 63
制御屋から見たエネルギー・システム.....東京大学 前田 鴻 Vol. 46 No.5 - 81
接触のない世界と不確実な未来.....立命館アジア太平洋大学 松尾 雄司 Vol. 46 No.6 - 79